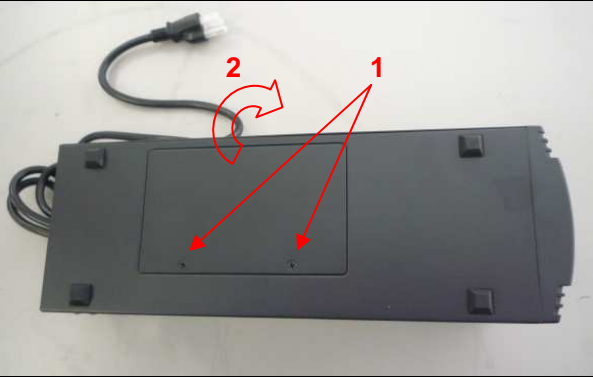
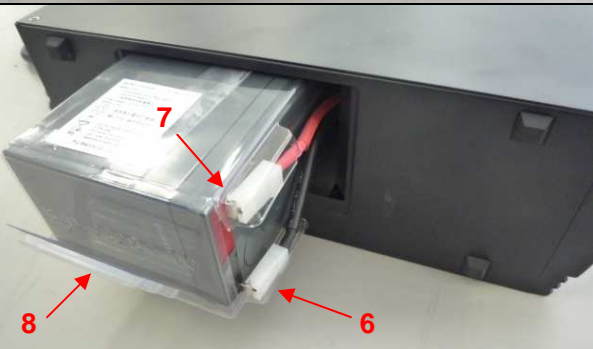


6. 交換 / 作業

6.1 PET501J1C 内蔵バッテリー交換

次のバッテリー交換作業は、コールドスワップ及び、ライン運転時のホットスワップを兼用しています。

No	位置及び手順	内容
1		<ol style="list-style-type: none">1. 底面のネジを外してください。2. 底面のパネルを取り外してください。
2		<ol style="list-style-type: none">3. 内蔵バッテリーユニットの取っ手を持って半分ほど引き出してください。4. バッテリーケーブルをバッテリーの端子から外してください。5. バッテリーユニットを取り出し、新しいバッテリーユニットを向きを合わせて半分ほど挿入してください。
3		<ol style="list-style-type: none">6. バッテリーの黒いマーク(マイナス)がついている端子に黒いバッテリーケーブルを接続してください。7. バッテリーの赤いマーク(プラス)がついている端子に赤いバッテリーケーブルを接続してください。ケーブル接続時に一瞬コンデンサへの突入電流で「パチッと火花」が出ることがあります。8. バッテリーユニットを挿入してください。
4		<ol style="list-style-type: none">9. 底面のパネルを取り付け、ネジでしっかり締め付けてください。 (手順2. →1.)10. 作業終了後、UPS正面のMUTEボタンを3秒間押し続け手動バッテリーテストを実行ください。 BATTERY LED が点灯した場合、バッテリーが未接続の状態です。再度、確認してください。 尚、正常にバッテリーテストが実行されても負荷率によって30分程度要する場合があります。

6.2 PET751J1C、PET102J1C 内蔵バッテリー交換

次のバッテリー交換作業は、コールドスワップ及び、ライン運転時のホットスワップを兼用しています。

No	位置及び手順	内容
1		<ol style="list-style-type: none"> 1. フロントパネルのネジを空回りするまで緩めて下さい。 2. フロントパネルを上スライドさせてください。 3. フロントパネルを手前に引いて取り外してください。フロントパネル裏下側の凸部がバッテリー押さえ板の凹部に嵌っています。
2		<ol style="list-style-type: none"> 4. バッテリーコネクタを外してください。 5. バッテリー押さえ板のネジを外してください。 6. 押さえ板を上スライドさせ外してください。 7. 押さえ板を手前に引いて取り外してください。
3		<ol style="list-style-type: none"> 8. 内蔵バッテリーユニットの取っ手を持って引き出してください。 9. 新しいバッテリーユニットを向きを合わせて挿入してください。 10. 上記7項以前の作業を逆の手順で実施してください。(手順7. →1.) バッテリーコネクタ接続時に一瞬コンデンサへの突入電流で「パチッと火花」が出ることがあります。表示ケーブルの挟み込みにご注意ください。 11. 作業終了後、UPS正面のMUTEボタンを3秒間押し続け手動バッテリーテストを実行ください。BATTERY LED が点灯した場合、バッテリーが未接続の状態です。再度、確認してください。尚、正常にバッテリーテストが実行されても負荷率によって30分程度要する場合があります。